

～構成団体～
 連合長崎
 県平和運動センター
 同盟友愛連絡会
 県中連懇話会
 労働金庫
 こくみん共済c o o p
 県生活協同組合連合会



一発行所
 長崎県労働者福祉協議会
 〒850-0031
 長崎市桜町9-6
 長崎県勤労福祉会館内
 ☎095-811-6131
 roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
 発行日 隔月1日
 発行責任者 松尾清弘

2019年度 第一回幹事会を開催

～「研修会、スポーツ・レクなど」年間活動の具体化について確認し、
 協同組合(ろうきん・こくみん共済c o o p・生協)と労働組合の連携強化を図る～

県労福協は6月28日、九州ろうきん長崎支店4階会議室において2019年度第1回幹事会を開催し、年間スケジュールと年間活動の主要課題の取り組みについて確認しました。各研修会とスポーツ・レクの日程については、下記の通りとなっていますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

《研修会》

1. 県労福協奨学金問題セミナー

日時：2019年7月27日(土)13:30～
 場所：勤労福祉会館 2階講堂

2. 県労福協税務セミナー

日時：2019年8月20日(火)14:00～
 場所：九州労働金庫長崎支店 4階会議室

3. 南部労福協主催の「第7回 労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座」

日時：2019年8月23日(金)～24日(土)
 場所：ホテル メルージュ(宮崎市)

4. 県北地区次世代育成セミナー

日時：2019年10月8日(火)19:00～
 場所：佐世保市労働福祉センター

5. 労働組合幹部の皆さんを対象にした、ろうきん・こくみん共済c o o p・労福協共催による合同研修会

日時：2019年10月26日(土)13:30～
 場所：九州労働金庫長崎支店 4階会議室

6. 南部労福協研究集会

日時：2019年11月21日(木)～22日
 場所：ホテルウェルシティ宮崎(宮崎市)

7. 県労福協セミナー(第3回幹事会終了後)

日時：2019年12月13日(金)15:30～
 場所：マルシェ・ド・リッシュ(茂里町)

8. 若者を対象にした県労福協主催の「第7回 労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座」

日時：2020年2月1日(土)13:00～
 場所：ホテル セントヒル長崎

《スポーツ・レク》

1. 長崎県労福協スポーツ大会

日時：2019年10月6日(日)10:00～
 予備日：2019年10月20日(日)
 場所：県立総合運動公園(諫早)
 種目：グラウンドゴルフ大会

2. 県労福協チャリティゴルフ

日時：2019年10月18日(金)8:00～
 場所：大村湾カントリー倶楽部(ニューコース)

3. 県労福協ボウリング大会

日時：2020年2月16日(日)11:00～
 場所：長崎ラッキーボウル

※以上の内容と中央労福協と連携した《2019全国福祉強化キャンペーンの取り組み》・《奨学金制度改善に向けた継続した取り組み》について全体で確認しました。

地区労福協 会長・事務局長会議を開催

県労福協は6月21日(金)、マルシェ・ド・リッシュ(茂里町)において、各地区労福協より地区労福協会長と事務局長に出席いただき合同会議を開催し、2019年度の主要課題の取り組みについて確認しました。また、ろうきん・こくみん共済c o o p<全労済>の取組報告と今後の推進に向けた説明・要請を行いました。

会議終了後、今村茂典氏(長崎新生活センター)より、終活セミナーとして「長崎の葬儀事情」について講演を受けました。高齢化が進み葬儀がより身近なものとなり、7割が家族葬・直葬といった小規模葬が現状であることや死後のトラブル事例など学ぶ機会になりました。

県労福協 奨学金制度問題セミナー開催

7月27日(土)13時30分～、長崎県勤労福祉会館2階講堂において、下記の内容で奨学金問題セミナーを開催し、95名の皆さんに参加していただきました。

セミナー終了後の相談コーナーでは、6名の方から相談(日本学生支援機構奨学金制度・連帯保証人に関する質問等)を受けました。

I部:「奨学金の返済負担による多重債務問題」

〈講 師〉福岡財務支局 実務指導官

浦山 敬 氏

II部:「知っておきたい奨学金制度」

〈説明者〉長崎県労福協

事務局長 松尾 清弘

III部:◎奨学金借換専用ローン(つなぐ)について

〈提案者〉九州労働金庫 長崎支店

次長 山下 有子 氏

◎生活保障設計と

若年層の保障の必要性について

〈提案者〉こくみん共済coop(全労済)

長崎支所長 尾辻 雄一 氏



講演する 浦山 敬 氏

中央労福協 全国研究集会開催

中央労福協は、6月8日(土)、ホテルメルパルク熊本(熊本市)において2019年度全国研究集会を開催し、県労福協から松尾事務局長・古川副事務局長が参加しました。

メインテーマを「支え合い・助け合いで、誰ひとり取り残さない福祉社会！」として、第一部では、「共生社会とは何か～いのちの普遍的価値と家族機能の社会化について～」と題して特定非営利法人<抱樸>奥田知理事長の特別講演と「2040年に向かう地域と生活保障～中央労福協70周年によせて～」について中央大学法学部の宮本太郎教授からの基調講演を受けました。第二部では、「労福協の理念と2020年ビジョンの検証・見直しについて」中央労福

協の花井圭子事務局長からの報告の後、メインテーマに沿ってパネル討論を行いました。パネリストとして、①連合・南部副事務局長、②労金協会・佐藤常務理事、③こくみん共済coop稻村常務執行役員、④日本生協連・和田専務理事、⑤ワーカーズコープ・古村理事長、コメンテーターには宮本太郎教授、コーディネーターとして花井圭子事務局長が登壇しました。第一部の二つの講演を踏まえ、各組織が抱える課題とこれからの10年を想定した地域における連携や役割について討論が行われました。



歓迎挨拶する蒲島郁夫熊本県知事とクマモン

中央労福協主催 事業団体・地方労福協合同会議開催

中央労福協は7月2日(火)～3日(水)、事業団体・地方労福協合同会議を開催し下記事項について全体で確認すると共に、今後の進め方についても統一しました。

《第一日目》

I. 報告事項

①中央労福協

②事業団体

労金協会・こくみん共済coop・日本生協連・住宅生協連合会・全国労信連・日本再共済連・全国会館協・全勤旅連合会・日本労協連・医療福祉生協連・全福センター

③各ブロック労福協

II. 講演①:「持続可能な地域づくりにおける 協同組合の役割」

講演②:「各県での協同組合連携の広がり」

III. 報告:「社会福祉法人“抱樸”設立に関する ご協力のお願い」

《第二日目》

IV. 講演③:「誰ひとり取り残さない持続可能な 社会作りへ～休眠預金等活用の展望～」

V. 意見交換

1)2019全国福祉強化キャンペーンの取組み

2)2030年ビジョンの策定について

中央労福協主催 2019年度地方労福協事務担当者研修会開催

中央労福協主催による標記研修会が、7月19日(金)にワークピア横浜で開催され、長崎から三根職員が参加しました。単元1では「2019年は中央労福協結成70周年」、単元2では「フードバンク活動を通した食品ロス削減や貧困問題への取り組み」、単元3では「認知症予防活動の広がりと展望について～地域で取り組む認知症予防対策の必要性～」について講演を受けた後、「グループディスカッション」を行いました。



各地区労福協だより

諫早地区労福協

諫早地区 アジア・アフリカ支援米「田植え」

2019年6月9日(日)10時から連合長崎諫早・島原地協と諫早地区労福協の共催により、諫早市平山町におきまして、アジア・アフリカ支援米の諫早地区的田植えを実施しました。

前日の雨で心配していましたが、当日は晴天、蒸し暑い中で諫早地区アジア・アフリカ支援米諫早地区の田植えを実施しました。参加者49名、大人40名子ども9名で実施し無事に終了しました。参加者の皆さんありがとうございました。稲刈りもご協力宜しくお願ひいたします。



◎第1回諫早地区ライフプランセミナー

2018年度第1回ライフプランセミナーを2019年6月18日(火)18時15分より諫早市勤労者福祉社会館において参加者58名で開催しました。

消費者被害防止ネットながさきの会員拡大の取り組み要請を、N P O 法人 C P ネット宮本篤(弁護士)事務局長より提起して頂きました。

九州労金諫早支店の大坪正成さんより『ライフプランニング～人生100年時代に備えよう！』、こくみん共済 c o o p <全労済>諫早地区担当の三根正一さんより『住まいの保障を考えましょう！』を提起して頂きました。



北松地区労福協

北松地区労福協では連合北松ブロックと合同で、6月9日(日)10時より、協力農家(大久保耕次様)水田に於いて、組合員とその家族14人の参加のもと、「アジア・アフリカ支援米田植え」が開催されました。



大東地区労福協

2019年6月29日(土)10時から大東地区において、アジア・アフリカ支援米の大村地区の田植えを実施しました。参加者は24名(うち子供5人)で、子どもも食堂をされている牧山大和さんご家族も参加され、雨が少ない日が続く中、この日に限って雨。カッパを着ての田植え作業となりました。皆さん泥んこになりながらの作業、本当に疲れ様でした。



佐世保地区労福協

佐世保地区労福協は、連合佐世保地協と合同で、6月15日(土)10時30分より、十文野町、情報労連・中川氏宅水田に於いて、組合員とその家族45人の参加をいただき、「アジア・アフリカ支援米田植え」が開催されました。

今年は雨が少なく例年より1週間遅い開催となりました。田植えを終え、中川氏の庭をお借りして、参加者全員でバーベキューを楽しみました。



島原地区労福協

2019年6月23日(日)10時から連合長崎諫早・島原地協、島原ブロックにおいて、アジア・アフリカ支援米の田植えを瑞穂町の支援田で実施しました。梅雨の合間で当日は、見事な晴天で暑い中での田植え作業となりました。



事務局だより

※県労福協税務セミナーを開催します

日時：2019年8月20日(火)14時～九州労金長崎支店
内容：労働組合等の会計税務に係る実務について

※2019年6月1日より、全労済は新しい愛称
[こくみん共済c o o p<全労済>]としてスタート
しています。今後ともよろしくお願いします。

※九州労金は南部労福協と連携した取り組みで
「奖学金借換専用ローン(つなぐ)」を
2021年3月31日までの取扱期間限定で実施中。
会員金利1%（保証料込）です。
お近くの労金各支店へ気軽にご相談ください。

第110回
労福協

ク イ ズ

1. 九州ろうきんは、通常の教育ローンのほか、
奖学金の返還に係る対応策の一つとして、労福
協と連携して奖学金借換専用のローン「〇〇〇」
を取り扱っています。

〇〇〇の3文字は何でしょうか。

アジア・アフリカ支援米の送付先 カンボジアのくくま孤児院より

今年も県内各地区の皆さん、暑い中であったり雨の中をアジア・アフリカ支援米「田植え」をしていただきました。

その「アジア・アフリカ支援米」送付先の一つである、カンボジアの「くくま孤児院」からお礼のメッセージと子供たちの喜ぶ写真が送ってきました。



2. 長崎県労生協第〇〇回通常総代会・こくみん
共済c o o p<全労済>長崎推進本部第〇回組合
員代表者会議が2019年7月30日(火)に開催さ
れました。〇に入る数字はいくつでしょうか？
(ヒント 5ページ)

◎答えはハガキかFAXで住所・氏名・職場名・
電話番号を明記し県労福協へ送付ください。

◎締切日は9月24日(火)(当日消印有効)

◎当選者10人の方に「? ?」をプレゼント。

◎送り先 〒850-0031

長崎市桜町9-6 勤労福祉会館内

長崎県労福協クイズ係

FAX (095)811-6132

◎前月号当選者(敬称略)

池田美江子(大村) 石丸久美子(大村)

滝原 浩子(大村) 谷崎 慎也(島原)

有川スエ子(五島) 東島 則子(大村)

福浦 土筆(松浦) 濱本 一歌(島原)

浅井 智晴(大村) 入江 和代(諫早)

長崎県労生協第63回通常総代会・ 全労済長崎推進本部第2回組合員代表者会議開催報告

2019年7月30日(火)にホテルニュー長崎にて、長崎県労生協第63回通常総代会・こくみん共済 coop <全労済>長崎推進本部第2回組合員代表者会議を開催しました。

通常総代会および組合員代表者会議は森本部長の挨拶にはじまり、2018年度活動経過報告・2019年度活動計画について総代の皆さんに確認いただき全議案についてご承認いただきました。



New-Zetwork 2019年度 長崎推進本部活動計画の基本的な考え方

1. 基本的な考え方

- (1) 新ブランド「こくみん共済 coop」の浸透を行い、「新こくみん共済・新長期生命共済」の制度改定(2019年8月)を契機とした推進活動の強化をはかります。
- (2) 協力団体・組合員の「お役立ち」をすすめる「保障の点検・見直しキャンペーン60」の本格展開を実施します。
- (3) 組合員の最適保障の実現と可処分所得の向上をめざした団体生命共済の「一律加入を最大活用する取り組み」を協力団体との共創活動により本格展開します。
- (4) 居住域推進については、店舗キャンペーンの実施や職域組合員の店舗誘導の強化策等を行うとともに、推進キャンペーンの展開等による共済代理店の推進強化をはかります。
- (5) 民法改正(2020年4月施行)にともなう「マイカー共済」制度改定(2020年4月予定)時の推進強化を行います。
- (6) 2019年4月から実施した九州統括本部の集中化業務の安定稼動および検証等を行い、組織改革をさらに前進させていきます。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

長崎支所
長崎市宝栄町3-15
佐世保支所
佐世保市城山町1-22

☎095-864-7144
☎0956-25-8012

受付時間 平日9:00~17:15(土・日・祝日を除く)



「連合長崎寄付講座」で学生に力強いメッセージを発信！

宮川係長（長崎支店）が長崎大学経済学部

300名の学生にわかりやすくアドバイス



7月17日（水）、長崎大学経済学部で「連合長崎寄付講座」が開講され、長崎支店の宮川係長が講師として登壇しました。講座のテーマはこれまでと同様に「労働者のための助け合い事業」です。講義ではまず、「働く仲間の助け合い精神」から創られたろうきんの成り立ち、崇高なろうきんの理念、ろうきんと銀行の違い（目的・運営・運用）、ろうきんのネットワークと概況、ろうきんの社会的役割——を説明し、その後、福祉金融機関としての福祉金融機能の発揮について具体的な取り組み内容を説明した上で、最後に、ろうきんのカード利用時の利用手数料サービスを補足しました。長崎大学経済学部での連合寄付講座は2014年から開講されており、途中1年間の中止の後、昨年から改めて開講されています。

2019年度教育ローンキャンペーンが実施されます

日本政策金融公庫の調査によると、高校入学から大学卒業までに必要な入在学費用は、平成25年では880万円で、平成30年は953万円に増加しているようです。加えて、世帯年収に占める入在学費用の割合は、平均で15.7%となっており、なかでも年収が200万円以上400万円未満の層では、平均負担割合が32.1%と年収の3割以上を占めているとのことです。依然として、勤労者の教育費用の負担が軽くないことがわかります。こうした状況の中、九州ろうきんは、2019年度についても勤労者の負担軽減をサポートできるよう「教育ローンキャンペーン」を実施します。

【取り組み期間】 2019年10月1日（火）～ 2020年4月30日（木）

【金利】	キャンペーン専用金利	最大引き下げ後
固定	2.5%～3.0%	2.3%～2.8%
変動	2.1%～2.6%	1.9%～2.4%

※金利引き下げ項目は、①他金融機関等の教育ローンの借換え、②3取引以上の契約者（給振・財形・iDeCo・無担保ローン・公共料金口座振替等々）③住宅ローン契約者で、①②③で最大0.2%の引き下げです。

※ 教育ローン 奨学金借換専用ローン「つなぐ」もご利用ください。

会員の方は、金利は保証料込で「1.0%（変動金利型）」と低利です。

奨学金の返済額の見直し、金利の見直し、子ども名義の奨学金の借換で利用でき、生活の見直しに役立てましょう。

ローンセンター長崎

長崎支店

長崎県庁支店

佐世保支店

北松支店

島原支店

諫早支店

大村支店

五島支店

095-840-0010

095-840-0039

095-821-3146

0956-23-7266

0956-66-2105

0957-62-2248

0957-22-2288

0957-53-2300

0959-74-3117

ローンセンター佐世保

0956-23-7511

くわしくは、九州ろうきん
ホームページから

九州ろうきん

検索

<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

つかえるろくさん
みんなのろくさん 九州ろうきん